

テーマ： 臨床検査部における研究のあり方について考える

日時：平成22年11月27日(土)13:00~16:30
会場：杏林大学医学部附属病院外来棟 10階第一会議室

13:00~13:05 開会挨拶 渡邊 卓（杏林大学医学部・臨床検査医学）

■ I部：臨床検査技師の研究について考える

司会： 岸野 智則（杏林大学医学部・臨床検査医学）

13:05~13:40

「臨床検査技師の研究 ー高度医療の遂行と臨床検査発展のためにー」

戸塚 実先生（東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科・先端分析検査学分野）

13:40~14:05

「臨床からの問い合わせやネガティブデータこそ研鑽を motivate」

山崎 家春先生（井上記念病院医療技術部検査科・東京医科大学分子病理学講座）

14:05~14:30

「日常検査と研究活動 ー未来へ繋がる臨床検査を目指してー」

大川 龍之介先生（東京大学医学部附属病院・検査部臨床化学検査室）

休憩（14:30~14:50）

■ II部：臨床検査部における研究の倫理的側面について考える

司会： 大西 宏明（杏林大学医学部・臨床検査医学）

14:50~15:20

「臨床検査部における研究の倫理的問題について」

村上 正巳先生（群馬大学大学院医学系研究科臨床検査医学）

15:20~16:25 事例検討

16:25~16:30 閉会挨拶

渡邊 卓（杏林大学医学部・臨床検査医学）
